

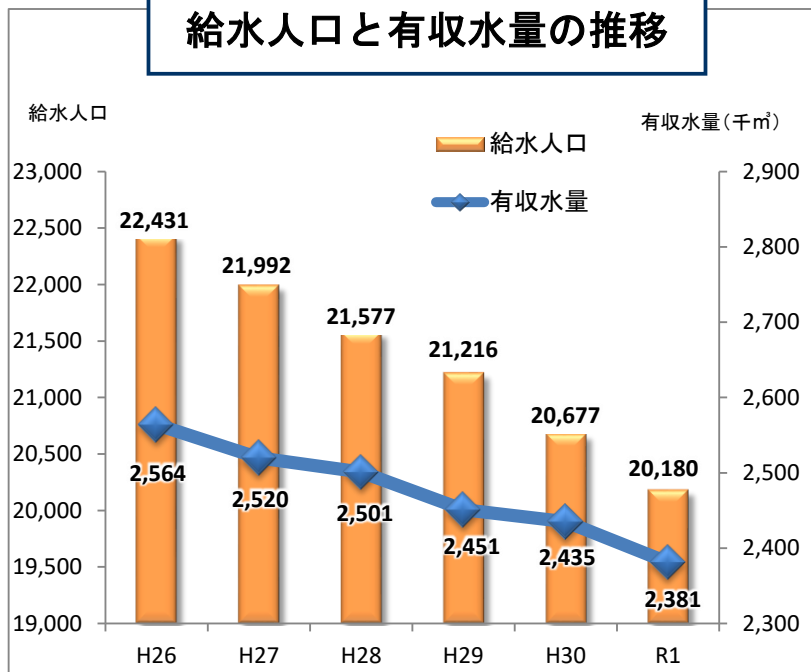
## 令和元年度 水道事業会計決算概要

収益的収入は、前年度比2百万円減の5億5千5百万円となりました。主な要因は、給水収益が人口減少に伴う1千2百万円の減、その他営業収益の退職手当負担金が4百万円の増、営業外収益の留萌ダム維持管理費負担金が5百万円の増となったことです。

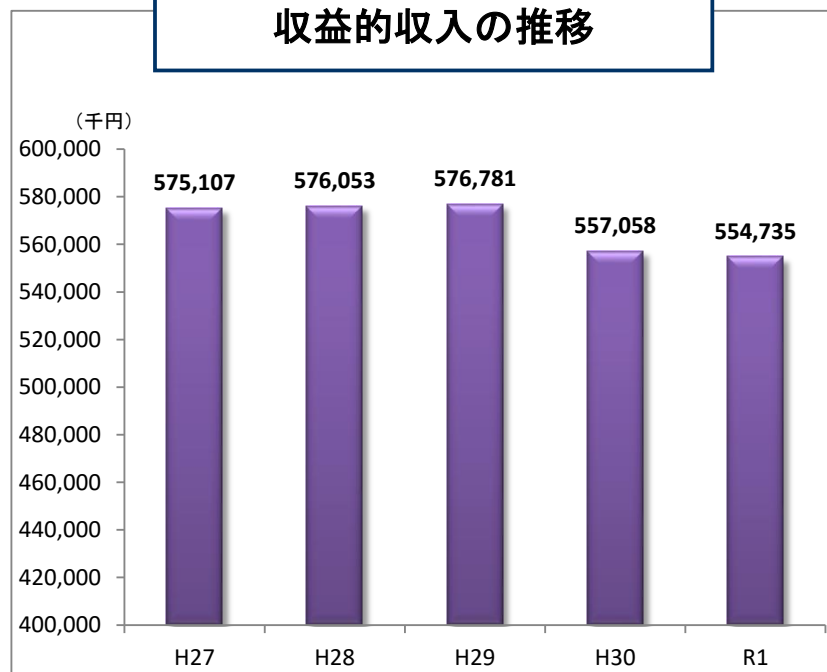
収益的支出につきましては、前年度比5百万円増の5億2千7百万円となりました。主な要因は、配水及び給水費の修繕費が1千5百万円の増、職員給与費が1千5百万円の減、企業債利息が7百万円の減、その他特別損失が1千1百万円の増となったことです。

収益的収支差引において、2千8百万円の純利益となり、これにその他未処分利益剰余金変動額△3千3百万円、前年度繰越剰余金7億3千3百万円を加え当年度未処分利益剰余金は7億2千8百万円となったところです。なお、条例により、未処分利益剰余金のうち、当年度純利益2千8百万円は全額減債積立金に積み立て、減債積立金取崩額5千4百万円は全額資本金に組み入れる予定です。

### 給水人口と有収水量の推移



### 収益的収入の推移



## 収益的収支の状況

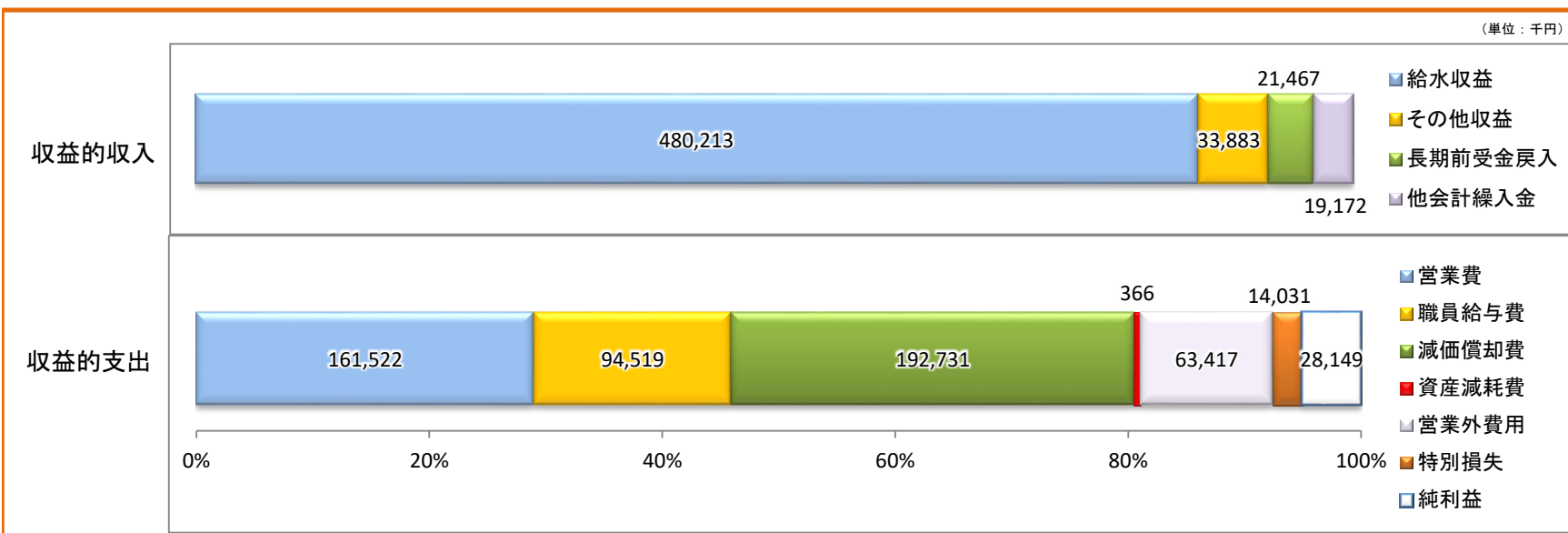
### ☆ 収益的収入 ☆

(単位：千円・%)

項 目	内 容	令和元年度			平成30年度	比較増減	増減率
		予算額(税抜)	決算額(A)	構成比	決算額(B)	A-B(C)	C/B
給 水 収 益	水道料金	476,130	480,213	86.6	492,458	△ 12,245	△ 2.5
他 会 計 繰 入 金	一般会計からの補助金、負担金	19,151	19,172	3.5	16,149	3,023	18.7
長 期 前 受 金 戻 入	負債として計上された補助金等を収益化したもの	21,271	21,467	3.9	21,495	△ 28	△ 0.1
そ の 他 収 益	受託工事手数料、配水管補修負担金、利息など	30,460	33,883	6.1	26,956	6,927	25.7
合 計		547,012	554,735	100.0	557,058	△ 2,323	△ 0.4

### ☆ 収益的支出 ☆

項 目	内 容	令和元年度			平成30年度	比較増減	増減率
		予算額(税抜)	決算額(A)	構成比	決算額(B)	A-B(C)	C/B
営 業 費	配水場や浄水場の維持管理費用、水道料金の賦課徴収など	159,740	161,522	30.7	148,048	13,474	9.1
職 員 給 与 費	職員の給料、手当など	94,959	94,519	18.0	109,718	△ 15,199	△ 13.9
減 価 償 却 費	建物や機械などの減価償却	192,733	192,731	36.6	194,424	△ 1,693	△ 0.9
資 産 減 耗 費	固定資産除却費	452	366	0.1	375	△ 9	△ 2.4
営 業 外 費 用	企業債(借金)の利息など	59,507	63,417	12.0	66,033	△ 2,616	△ 4.0
特 別 損 失	災害復旧のための復旧費用など	18,227	14,031	2.7	2,666	11,365	激増
予 備 費		3,636	0	0.0	0	0	0.0
合 計		525,618	526,586	100.0	521,264	5,322	1.0



## 資本的収支の状況

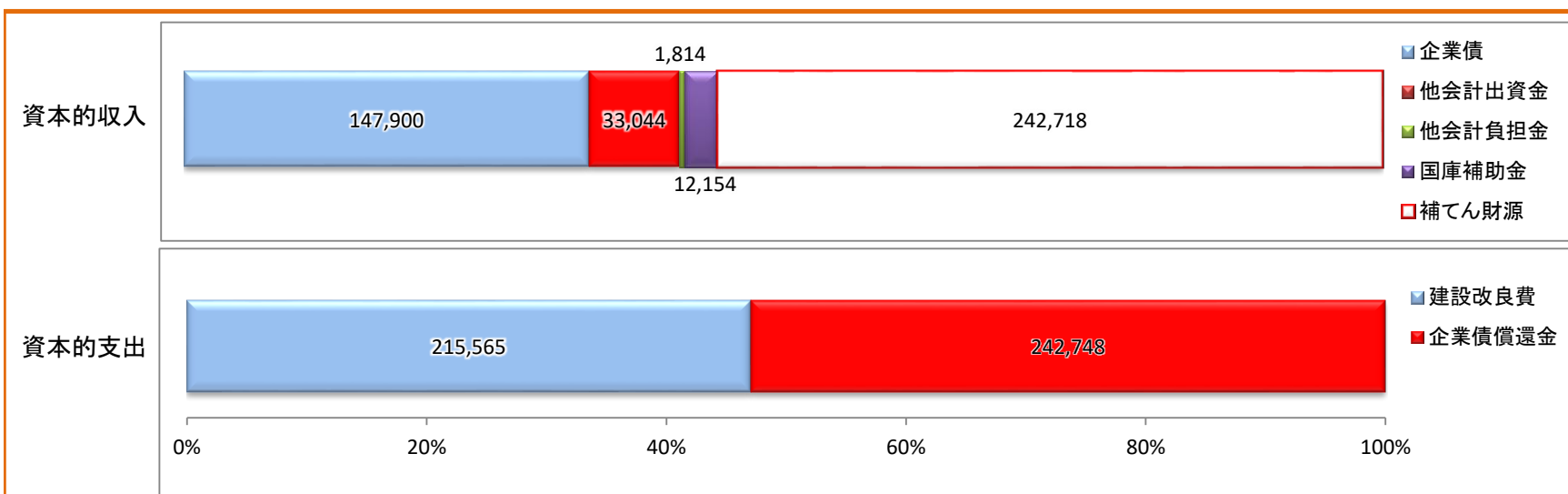
### ☆ 資本的収入 ☆

(単位：千円・%)

項目	内容	令和元年度			平成30年度	比較増減	増減率
		予算額	決算額(A)	構成比	決算額(B)	A-B(C)	C/B
企業債	企業債(借金)	148,700	147,900	68.6	159,100	△ 11,200	△ 7.0
他会計出資金	一般会計からの出資金(繰入金)	33,125	33,044	15.3	12,280	20,764	169.1
他会計負担金	消火栓などの新設負担金	1,814	1,814	0.8	2,334	△ 520	△ 22.3
国庫補助金	国からの補助金	12,161	12,154	5.6	8,390	3,764	44.9
工事負担金	工事に係る他会計負担金	20,179	20,683	9.6	0	20,683	皆増
合計		215,979	215,595	100.0	182,104	33,491	18.4

### ☆ 資本的支出 ☆

項目	内容	令和元年度			平成30年度	比較増減	増減率
		予算額	決算額(A)	構成比	決算額(B)	A-B(C)	C/B
建設改良費	施設の整備費、資産の購入費など	209,397	215,565	47.0	184,104	31,461	17.1
企業債償還金	企業債(借金)の元金返済	242,749	242,748	53.0	235,287	7,461	3.2
合計		452,146	458,313	100.0	419,391	38,922	9.3



※補てん財源＝資本的収支不足額

この収支不足額については、損益勘定留保資金などの内部留保資金で補っています。

## 令和元年度 水道事業会計決算概要

貸借対照表とは、一定時点における会計の財政状況を示す一覧表のことで、「資産」「負債」「資本」を対照表示することによって、会計の財政状況を明らかにする財務諸表です。

資産合計と、負債資本合計が必ず一致し、表の左右バランスがとれるのでバランスシートとも呼ばれます。

(単位：千円)

### ☆ 資産の部 ☆

区 分	金 額
1 固定資産	
(1) 有形固定資産	
イ 土地	29,005
ロ 建物	115,849
ハ 構築物	4,239,724
ニ 機械及び装置	208,261
ホ 車両運搬具	3,638
ヘ 工具、器具及び備品	8,846
ト 建設仮勘定	220,445
有形固定資産合計	4,825,768
(2) 無形固定資産	
イ ダム使用权	493,852
ロ 電話加入権	286
ハ ソフトウェア	37,140
ニ 建設仮勘定	0
無形固定資産合計	531,278
固定資産合計	5,357,046
2 流動資産	
(1) 現金預金	346,137
(2) 未収金	19,527
(3) 貸倒引当金	△ 6,262
(4) 貯蔵品	727
(5) その他流動資産	12,313
流動資産合計	372,442

### ☆ 負債の部 ☆

区 分	金 額
3 固定負債	
(1) 企業債	2,862,781
(2) 引当金	110,502
固定負債合計	2,973,283
4 流動負債	
(1) 企業債	248,535
(2) 未払金	59,401
(3) 賞与引当金	4,807
(4) 法定福利費引当金	946
(5) 前受金	8
(6) その他流動負債	31,212
流動負債合計	344,909
5 繰延収益	
(1) 長期前受金	561,911
繰延収益合計	561,911
負債合計	3,880,103

### ☆ 資本の部 ☆

区 分	金 額
6 資本金	
(1) 自己資本金	897,125
(2) 借入資本金	0
資本金合計	897,125
7 剰余金	
(1) 資本剰余金	103,261
(2) 利益剰余金	848,999
剰余金合計	952,260
資本合計	1,849,385

資産合計

5,729,488

負債資本合計

5,729,488

## 令和元年度 水道事業会計決算概要

企業債とは、水道水を住民に安全に供給するための、配水管や施設の整備などの事業に充てる資金で、事業を行うにあたり借り入れる地方債（借金）のことです。

平成24年度に償還額が多くなっておりませんが、これは借換えによるもので、借換えの効果で利子は減少しています。

また、残高は減少傾向にあります。今後も水道水の供給を安定して行っていくためには、水道施設改修を継続的に行っていく必要があり、その財源として企業債を借りていかなければならない状況です。

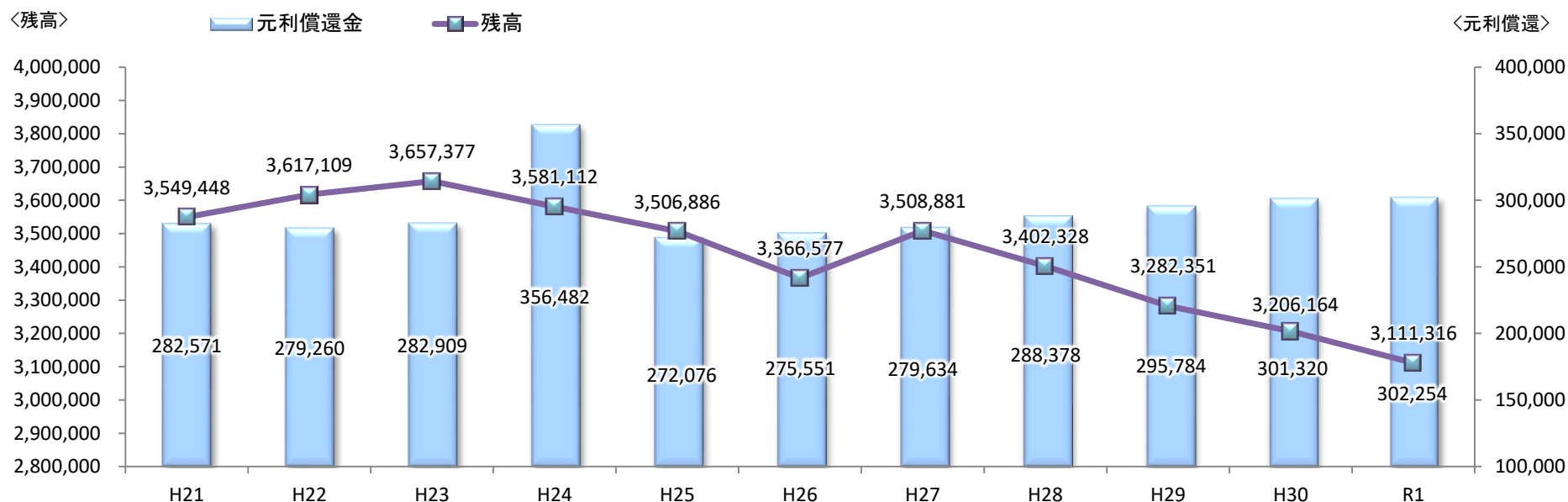
### ☆ 企業債償還金及び残高の推移 ☆

(単位：千円)

	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
元 金	179,576	178,840	183,031	258,666	180,306	188,609	197,496	210,652	223,478	235,287	242,748
利 子	102,995	100,420	99,878	97,816	91,770	86,942	82,138	77,726	72,306	66,033	59,506
元 利 償 還 金	282,571	279,260	282,909	356,482	272,076	275,551	279,634	288,378	295,784	301,320	302,254
残 高	3,549,448	3,617,109	3,657,377	3,581,112	3,506,886	3,366,577	3,508,881	3,402,328	3,282,351	3,206,164	3,111,316

### 企業債償還金と残高の推移

(単位：千円)



## 令和2年度 留萌市水道事業予算執行状況（令和2年9月30日現在）

水道事業は、市の一般会計と違い水道使用者から使用量に応じていただく「水道料金」によって経営している「ひとつの会社」のような仕組みです。

また、水道事業会計は、水道使用者の皆さまからいただいた水道料金をもとに、増毛町を流れる新信砂川の水から水道水をつくり、各家庭などの蛇口までお届けする経費をまかなう「収益的収支」と、皆さまに安定した給水が続けるために国などからの借入金や、補助金などを収入とし、浄水場や配水管などの水道施設の改良や拡張をするための経費「資本的収支」に分けられています。

令和2年度上半期の収益的収入の執行率は48.3%、収益的支出の執行率は23.0%になっております。  
令和2年度下半期においても、水道事業職員一人一人がコスト削減の意識を持ちながら計画的に予算を執行していくとともに、安全でおいしい留萌の水道水を市民の皆さまにお届けしていきます。

### ☆収益的収入及び支出☆

（単位：千円、％）

収益的収入	予算額	執行額	執行率	収益的支出	予算額	執行額	執行率
給水収益	512,475	265,310	51.8	取水及び浄水費	40,661	9,745	24.0
その他営業収益	25,894	8,812	34.0	配水及び給水費	113,143	43,266	38.2
他会計補助金	623	0	0.0	業務費	17,496	6,399	36.6
他会計負担金	17,346	5,427	31.3	総係費	13,108	3,030	23.1
長期前受金戻入	21,457	0	0.0	職員給与費	92,731	36,447	39.3
その他収益	1,673	96	5.7	減価償却費	192,813	0	0.0
特別利益	0	323		資産減耗費	1,061	0	0.0
				その他営業費用	5,879	0	0.0
				支払利息	52,907	27,251	51.5
				消費税及び地方消費税	7,632	0	0.0
				雑支出	1,000	0	0.0
				特別損失	5,000	0	0.0
				予備費	4,000	0	0.0
合計	579,468	279,968	48.3	合計	547,431	126,138	23.0

### ☆資本的収入及び支出☆

（単位：千円、％）

資本的収入	予算額	執行額	執行率	資本的支出	予算額	執行額	執行率
企業債	263,200	0	0.0	施設整備費	315,147	51,133	16.2
他会計出資金	31,228	6,193	19.8	企業債償還金	248,536	123,425	49.7
他会計負担金	2,471	0	0.0	予備費	3,000	0	0.0
国庫補助金	1,533	0	0.0				
補償金	28,324	0	0.0				
合計	326,756	6,193	1.9	合計	566,683	174,558	30.8